

7 かにぎり食堂

中草二年生の夏、朝から飯抜きの後、放課

長先生とて木下ミヤーの二人が地域の方々へ

山伏たるもが米を販売しておひぎりを作りと

く出ました。一方二カ月後、松の

でもがこしか、六です。それが五日、松の

通す。丁寧な事務室で地域の方々に協力

していただき、さういふにぎり食堂となり

活動を取り組んでいます。

おひぎり食堂が始めたのは、去年

の放課後で、朝早くから生徒たちで、

卓上授業の準備でやぐらで、生徒たち

と一緒に作ってくれたのが、今や

たくさんの人で、地域のお米農家さん

も力をかけ、お米をたくさん提供していただ

きました。たくさんの米を提供していただ

きました。

新しく長田中学校の生徒となりました。今年
初めての活動興味津々でたくさんの生徒が
がにさり食堂に来てやからまうにやりました。
私は朝早く在り少し早く学校して地域
の方々と一緒に練習ばかりやる時間を作りました。
が日は11時
が11時
と言ふ二度二度お友達と練習して
るのを見てうらしくなります。地域の方々
との交流も深まり、毎朝楽しくなりました。
私はこれからもまたおさり食堂」という
しいと思います。お米田人も実際に食堂」という
長田中学校にしやせ生活を続けています。
けを作ることになりました。たくさんはなことも
あります。たくさんの人と関わることで
あります。私はこのまでも、と革を中心と
ありと信じて、私はこのまでも、革を中心と
り続けて生きます。